

公益社団法人福岡国際ミズの会
令和 2 年度事業報告書
(令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日)

基本方針

国際化時代を支える女性の人材育成を図り、国際的相互理解の促進と、女性の地位の向上・社会参画に資することを目的とし、次の事業を遂行する。

また、本会の事業の更なる充実を図るとともに、本会の活動についてこれまで以上に広く認知していただくよう努める。

【公益事業】

1. 国連 NGO 年次総会への派遣及び世界各地にある国連諸機関開催の会議への派遣【中止】

令和 2 年度の国連 NGO 年次総会は開催されなかった。また、昨年派遣した会議「International Conference on Sustainable Development」は、新型コロナウイルスの影響でオンラインによる開催となり、海外への派遣が行えなかったため、やむを得ず事業を中止した。

なお、9 月 24 日～9 月 25 日にオンラインで開催された「International Conference on Sustainable Development2020」の開催情報を、会員や過去の派遣者へメールで案内し、参加を促した。

2. 福岡国際ミズ・シンポジウムの開催

当初、アクロス福岡においてシンポジウムを開催する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮し、オンライン配信により開催した。

日 時：令和 3 年 3 月 21 日（日）13：00～

開催方法：オンライン配信（Zoom）による開催

テ ー マ：「持続可能な社会の実現に向けて

～ AI × 量子コンピュータが目指す人間的な社会の実現～」

参 加 者：102 名

プログラム

➤ 講演：最首 英裕 氏（株式会社グルーヴノーツ 代表取締役社長）

➤ 国際会議（International Conference on Sustainable Development(ICSD)参加報告

梶 礼華 氏（中村学園大学 教育学部 児童幼児教育学科 4 年）

森田 大幹 氏（九州大学大学院 生物資源環境科学府 修士課程 1 年）

【その他の事業】

1. 会報誌（年 1 回発行）の充実

・派遣事業が行えず、シンポジウムが 3 月開催だったことにより年度内の発行に至らなかった。令和 3 年度に、令和元年度派遣事業及び令和 2 年度シンポジウムについて掲載する会報誌第 32 号を発行する予定。

2. HP の充実

・定期的な更新に努めている。

3. 会議の開催

第 1 回理事会 令和 2 年 7 月 13 日

通常総会 令和 2 年 11 月 2 日

第 2 回理事会 令和 3 年 1 月 15 日

第 3 回理事会 令和 3 年 3 月 29 日

4. 会員による懇話会

・例年 6 月の通常総会終了後に会員による懇話会を開催しているが、令和 2 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため総会を书面決議としたことから、懇話会の開催は見送った。

事業報告附属明細書

令和２年度事業報告書においては、「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。